

私の読食録

角田光代

私の
読食
録

堀江敏幸



[私の読食録 下载链接1](#)

著者:角田光代

出版者:プレジデント社

出版时间:2015-10-29

装帧:单行本

isbn:9784833450805

dancyuの人気連載「私の読食録」が遂に書籍化。

角田光代、堀江敏幸という二人の人気作家がこれまで手にした小説、絵本、詩集、料理本に登場する「食」が、100篇のエッセイになって収録されています。エッセイとして読むもよし、読書案内として読むもよし。連載100回を記念して実現した、「記念対談」も収録されています。

作者紹介:

堀江敏幸 (ほりえ・としゆき)

1964年生まれ、作家・仏文学者。早稲田大学教授。

『おばらばん』(三島由紀夫賞)、『熊の敷石』(芥川賞)、『河岸忘日抄』(読売文学賞)
、

『なづな』(伊藤整文学賞)、『正弦曲線』(第61回読売文学賞)など著書多数。

訳書にエルヴェ・ギベール『幻のイマージュ』、ロベール・ドアノー『不完全なレンズで』などがある。

酒の席では、静かにお茶か鉱水を飲む。アルコールでなくても十分に酔える。

胃腸が弱いので、外食が続くと、体調が悪くなるタイプ。

好物は苺のショートケーキ、嫌いなものはなし。

角田光代 (かくた・みつよ)

1967年生まれ、作家。90年「幸福な遊戯」で海燕新人賞を受賞してデビュー。

『まどろむ夜のUFO』(野間文芸新人賞)、『ぼくはきみのおにいさん』(坪田譲治文学賞)、

『空中庭園』(婦人公論文芸賞)、『対岸の彼女』(直木賞)、『八日目の蝉』(中央公論文芸賞)、

『ツリーハウス』(伊藤整文学賞)、『紙の月』(柴田錬三郎賞)、『かなたの子』(泉鏡花文学賞)、

『私のなかの彼女』(河合隼雄物語賞)をはじめ、エッセイなどなど著書多数。

子どもの頃から変わらず卵が好き、そして肉が好き。辛いものにも目がない。

目录:

[私的読食録 下载链接1](#)

[标签](#)

[日亚](#)

[评论](#)

[私的読食録](#) [下载链接1](#)

[书评](#)

[私的読食録](#) [下载链接1](#)